

令和 7 年度 事業報告書

令和 8 年 4 月 1 日

I. 法人本部

1. 理事会・評議員会・関係会議

日 時	会 議 名	議 題 内 容
令和 7 年 5 月 2 9 日	第一回 法人理事会	(1)令和6年度 事業報告 (2)令和6年度 会計決算・監事監査報告 (3)次期役員（理事・監事）候補者案 (4)次期評議員候補者の推薦 (5)次期評議員・選任解任委員の選任 (6)評議員選任・解任委員会の招集について (7)定時評議員会の招集について (8)ボイラー設備の更新について (9)公用車の購入について
令和 7 年 6 月 9 日	評議員選任・解任委員会	(1)次期評議員の選任
令和 7 年 6 月 1 6 日	定時評議員会	(1) 令和6年度事業報告・会計決算・監事監査報告 (2)次期役員（理事・監事）の選任
令和 7 年 6 月 1 6 日	第二回 法人理事会	(1)理事長の選定
令和 7 年 8 月 2 8 日	臨時法人理事会	(1)ボイラー改修工事について・事業計画と予算 (2)運営規程の変更について
令和 7 年 1 0 月 3 1 日	第三回 法人理事会	(1)令和7年度 第一次補正予算（案） (2)運営規程の改正について 報告事項 ・理事長の職務執行状況報告
令和 8 年 2 月 1 8 日	臨時法人理事会	(1)運営規程の変更について (2)ボイラー設備更新工事の入札について
令和 8 年 3 月 2 5 日	第四回 法人理事会	(1)令和7年度 第二次補正予算（案） (2)令和8年度 事業計画（案） (3)令和8年度 予算（案） (4)施設長の選任について (5)給与規程の一部変更について (6)役員等の賠償責任保険加入について 報告事項 ・理事長の職務執行状況報告 ・ボイラー設備更新工事の入札結果について

2. その他経過報告等

○顕真学院 運営指導（令和7年10月21日）

・指摘事項として、身体拘束等を行う際に心身の状況など必要な事項を記録するが、その記録に対して不備が見受けられ身体拘束廃止未実施減算が適用となり、令和7年11月から令和8年1月まで介護給付費の本体報酬が10%減算となった。また、感染症が発生した場合を想定した訓練を年2回以上行うこと、感染症及び非常災害の発生時において業務を継続して実施するための研修及び訓練を年2回以上行うことという指摘を受けた。

Ⅱ. 施設利用状況 【令和 8 年 3 月 3 1 日現在】

1. 入所利用者数

[単位：人]

施設入所支援 顕真学院

区分	定 員	現 員
男	1 5	1 5
女	1 5	1 5
計	3 0	3 0

グループホーム 蓮華寮

区分	定 員	現 員
女	5	4
計	5	4

2. 日中活動利用者数

生活介護

定 員	区分	現 員
4 0	男	1 5
	女	2 4
	計	3 9

3. 障害程度区分

[単位：人]

a. 顕真学院（施設入所支援）

区 分	1	2	3	4	5	6	合 計
利用者数	0	0	0	0	5	2 5	3 0

b. 顕真学院（生活介護）

区 分	1	2	3	4	5	6	合 計
利用者数	0	0	0	1	9	2 9	3 9

c. グループホーム 蓮華寮

区 分	1	2	3	4	5	6	合 計
利用者数	0	0	0	0	3	1	4

4. 性別・年齢別区分

a. 顕真学院（施設入所支援）

区分	～19	20～29	30～39	40～49	50～70	合 計	平均年齢
男	0	1	2	6	6	1 5	4 7.6
女	0	0	0	8	7	1 5	5 0.7
合計	0	1	2	1 4	1 3	3 0	4 9.2

b. 顕真学院（生活介護）

区分	～19	20～29	30～39	40～49	50～70	合 計	平均年齢
男	0	1	2	6	6	1 5	4 7.6
女	0	2	1	1 0	1 1	2 4	4 8.7
合計	0	3	3	1 6	1 7	3 9	4 8.3

c. グループホーム蓮華寮

区分	～19	20～29	30～39	40～49	50～65	合 計	平均年齢
女	0	0	0	0	4	4	55.0

5. 短期入所利用者数（年間延べ人数）

[単位：人]

月別	区 分	利 用 数	月別	区 分	利 用 数	月別	区 分	利 用 数
4	宿泊	0	8	宿泊	0	12	宿泊	0
5	宿泊	0	9	宿泊	0	1	宿泊	0
6	宿泊	0	10	宿泊	0	2	宿泊	0
7	宿泊	0	11	宿泊	0	3	宿泊	0
					合 計	0（前年比±0）		

・短期入所の利用申請がなかったため。

6. タイムケア利用者（年間延べ時間）

[単位：時間]

月別	単 位	延べ時間	月別	単 位	延べ時間	月別	単 位	延べ時間
4	時間	0	8	時間	0	12	時間	0
5	時間	0	9	時間	0	1	時間	0
6	時間	0	10	時間	0	2	時間	0
7	時間	0	11	時間	0	3	時間	0
					合 計	0（前年比-59）		

・タイムケアの利用申請がなかったため。

Ⅲ. 職 員 数

a. 顕真学院

[単位：人]

区分	施設長	副学院長	事務	サービス 管理責任者	支援員	看護師	栄養士	調理員	洗濯	合 計
男	1			1	4 (1)					6 (1)
女		1	2		7 (3)	1	1	3 (1)	(2)	15 (6)
合計	1	1	2	1	11 (4)	1	1	3 (1)	(2)	21 (7)

※ [] 内は蓮華寮と兼務 () 内は非常勤

b. 蓮華寮

[単位：人]

区分	管理者	サービス 管理責任者	支援員	世話人	合 計
女	(1)	(1)	1	1	3
合計	(1)	(1)	1	1	3

※ () 内は兼務

IV. 利用者支援について

1. 生活介護(平均障害程度区分 5.7) 日中活動について

インフルエンザA型の感染により、令和7年10月30日(木)～11月9日(日)の期間、コロナウイルス感染症の発生により、令和7年11月21日(金)～令和8年1月4日(日)の期間、ウイルス性胃腸炎の発生により、令和8年3月20日(金)～3月31日(火)の期間、通所者（蓮華寮除く）の受け入れを停止した。

① 「おひさま（最重度・重症心身障害）」グループ

おひさまグループは障害程度区分6の最も重い障害を有する方、年齢に伴い機能低下の進行などにより医療が必要になってくる方々で構成されています。活動場所を「ものぐさ棟」におき、常時健康面で配慮が必要で、その動きは介助・介護・看護・医療との連携を中心としています。

令和7年度の活動内容は、身体機能の維持や低下を防ぐことを目的としたりハビリ・ストレッチ・歩行運動、下肢のむくみを緩和させるための足浴・マッサージ、外に出て季節を感じる散歩、日光浴、特殊浴槽を利用した入浴、誕生日会、外部の講師を招いて音楽療法を行っています。

② 「ひまわり（重度・一部中度障害）」グループ

障害程度区分が5から6のメンバーで構成され、利用者の特性にあった活動内容の提供を行っています。近年、年齢を重ねていく中で利用者の情緒面の変化、身体機能の低下がはっきりと見られるようになりました。活動場所としている明照ホールへの移動が困難、グループでの動きが機能低下により困難になってきている方がいます。そこで、一人ひとりの状態に合った取り組みを中心に活動を提供しています。

令和7年度の活動内容は、歩行機能の維持・気分転換のための散歩、季節・行事の装飾作り、雑巾・ウエス(使用済みの布を切った拭い布)の作成、学院の畑を利用した野菜の栽培と収穫、個人が行いたい好きな取り組み、おやつ作り、外部の講師を招いて音楽療法を行っています。

2. 施設入所支援(平均障害程度区分 5.8) 生活部の活動について

利用者個々に対するアプローチを考えるにあたって、担当支援員を中心としたチームを組み実施しています。年齢による重度化や機能低下等変化が著しく出てきています。先を見据えた取り組みをしていきたいと思っています。また、環境面においても利用者が生活しやすいものを目指して、草取りや掃除を中心に取り組みました。

3. 年間行事について

月 日	行事内容	場所	参加者数(全体)
令和7年 4月11日(金)	お花見行事	明照ホール・本覚寺	利用者36名
5月 5日(月)	バーベキュー	中庭	利用者34名
7月18日(金)	学院内行事	中庭	利用者36名
8月 8日(金)	納涼祭	生活棟・中庭	利用者35名
10月11日(土)	三十周年記念行事	明照ホール・顕真学院	利用者37名
12月26日(金)	入所者忘年会	生活棟・ものぐさ棟	利用者30名
令和8年 1月 9日(金)	新年会	明照ホール	利用者36名

4. 保 健

① 年間計画（年間を通し、新型コロナウイルス感染防止対策を行っています。）

月	検診・その他学院内業務
R.7 4月	血圧・体重測定, 保険証の確認, 内科検診（鶴沢内科クリニック）, 胸部レントゲン(4/16)
5月	内科検診, 血圧・体重測定, 風呂水質検査, 血液・尿・心電図・大腸がん検診（5/14）
6月	血圧・体重測定, 食中毒予防対策（手洗い・消毒の徹底）, 内科検診, 熱中症予防研修
7月	内科検診, 血圧・体重測定, 熱中症予防月間（～9月）
8月	血圧・体重測定, 熱中症予防研修
9月	内科検診, 血圧・体重測定, 歯科検診（9/30）
10月	血圧・体重測定, 感冒予防対策（～2月）, 内科検診, 感染症予防対策訓練・研修
11月	インフルエンザ予防接種, 血圧・体重測定 インフルエンザ予防対策（～2月）, 水質検査, 夜勤従事者健康診断（血液）, 感染症予防研修
12月	血圧・体重測定, 内科検診, 感染症予防訓練・研修, ノロウイルス対策（～4月）
R.8 1月	内科検診, 血圧・体重測定, 感染症予防訓練・研修
2月	血圧・体重測定, 次年度生活習慣病検診計画策定 次年度年間計画策定, 婦人科健診（2/3）, 内科検診
3月	血圧・体重測定, 内科検診, 年間通院報告, 次年度医務計画策定, 保険記録作成

・令和7年6月・8月に熱中症対策、10月コロナウイルス感染症対策、11月インフルエンザ対策についての研修を実施。また、12月に正しい手洗い方法、令和8年1月に胃腸炎について嘔吐物の処理と消毒方法の訓練及び研修を行っている。

② 受診回数 ※神経内科は近況報告も含む

[単位：回]

神経内科	283	整形外科	12	歯科	79	脳神経外科	5
形成外科	3	リハビリ	81	耳鼻科	10	乳腺外来	6
精神科	27	リハビリ診察	32	消化器内科	6	甲状腺外来	3
内科	34	外科	19	循環器科	2	泌尿器科	7
眼科	3	皮膚科	9	婦人科	5		

5. 調 理（年間行事食）

月	内 容
R.7 4月	お花見行事⇒おにぎり、お好み焼き、おでん、唐揚げ、ポイルウインナー、今川焼、 ジュース
5月	バーベキュー⇒焼肉、焼き鳥、野菜ソテー、ウインナー、おにぎり、ジュース 端午の節句⇒たけのこご飯、すまし汁、どら焼き おやつ作り⇒ホットケーキ
6月	おやつ作り⇒お好み焼き
7月	学院内行事⇒夏野菜カレー・きゅうりのもみ漬け、ミニトマト、スイカ
8月	納涼祭⇒冷うどん、たこ焼き、チヂミ、焼き鳥、焼肉、いかと野菜のソテー、 焼きもろこし、かき氷、お菓子、ジュース
9月	おやつ作り⇒おはぎ お楽しみ献立⇒かつカレー、エビフライ定食から選択

10月	お楽しみ喫茶⇒お菓子2種、飲み物4種から選択
11月	—
12月	忘年会⇒かけうどん(汁2種)、刺身盛り合わせ、クリームコロッケ、アジフライ、牛肉と野菜のソテー、白菜の松前漬け風、野菜汁、抹茶ゼリー、ジュース
R.8 1月	おやつ作り⇒ホットケーキ 七草⇒七草粥 新年会⇒小豆御飯・折り詰め・すまし汁・ジュース
2月	お楽しみ喫茶⇒ケーキ2種・飲み物3種より選択
3月	ひな祭り⇒ちらし寿司・すまし汁・桜餅・甘酒 お楽しみ献立⇒チャーハン+唐揚げ・オムライス+ミニハンバーグから選択

6. 防 災

月別	内 容
R.7 4月	学院内自衛消防組織・各非常事態時の役割分担などの変更及び避難体制見直し 各災害に対しての知識や計画の確認・職員への周知徹底
5月	防火設備の自主点検 洪水・土砂災害時の緊急連絡網(手動)の試行
6月	集中豪雨および水害等に対する注意 学院内総合防災避難訓練の実施(6月12日)
7月	火気における取り扱い注意と後始末における注意 防火・防災器具の点検 防火設備の自主点検 蓮華寮夜間防災訓練(7月23日)
8月	花火の取り扱いおよび後始末に関する注意 台風災害における注意 各防災計画の再確認 BCP緊急時業務継続計画の机上訓練(8月10日 職員全体会議) 非常時の避難経路の確認(机上訓練)
9月	防災設備機能の点検 総合防災訓練について地域との打ち合わせ(9月下旬) 夜間総合防災訓練の実施・緊急連絡網(自動通報装置)の試行(9月25日)
10月	避難体制の見直し・職員の役割の確認
11月	防災設備の自主点検(11月13日) 秋の全国火災予防運動 防災指導 蓮華寮日中防災訓練(11月10日) 非常時の避難経路の確認(机上訓練)
12月	暖房器具の点検と取扱いにおける注意点指導(12月21日職員全体会議) 防火設備器具の清掃と点検
R.8 1月	防災における意識向上のための指導 防災設備の自主点検 BCP緊急時業務継続計画の机上訓練(1月29日支援員会議)
2月	防災対策の見直し 防災設備の自主点検
3月	春の全国火災予防運動実施 新年度防災計画の立案 非常時の避難経路の確認(机上訓練)

- ・1月のBCP(業務継続計画)の訓練は、監査の指摘事項であげられたもの。年2回、BCPの訓練・研修を実施する義務があり、10月の施設監査時には訓練を1回のみ実施していたため、2回目の訓練実施後に県に報告を行った。

7. 支援関係会議

月	内 容
R.7 4月	計画相談会議(8日)、調理会議(23日)、個別会議(23日)、ケア会議(24日)
5月	個別支援会議(12日,16日)、支援員会議(16日)、ケア会議(22日)、
6月	個別支援会議(9日)、身体拘束適正化委員会(13日)、行事会議(21日)、 幹部会議(24日)、調理会議(25日)、ケア会議(30日)

7 月	食生活委員会(4 日)、感染症対策委員会(4 日)、支援員会議(11 日)、幹部会議(11 日)、虐待防止委員会(15 日)、行事会議(18 日)、ケア会議(25 日)、ケア会議(28 日,29 日)、
8 月	職員全体会議(10 日)、幹部会議(18 日)、ケア会議(18 日)、計画相談更新会議(21 日)、ケア会議(29 日)
9 月	計画相談会議(1 日,11 日,17 日,30 日)、ケア会議(5 日,15 日)、幹部会議(24 日)
10 月	計画相談会議(3 日)
11 月	食生活委員会(5 日)、幹部会議(5 日)、計画相談会議(6 日)、生活会議(7 日)、行事会議(9 日)、活動会議(12 日)、支援員会議(13 日)、身体拘束適正化委員会(16 日)調理会議(19 日)
12 月	感染症研修(3 日) 行事会議(12 日)、ケア会議(16 日,27 日)、職員全体会議(21 日)、虐待防止委員会(21 日)
R.8 1 月	計画相談会議(6 日)、ケア会議(19 日)、食生活委員会(22 日)、支援員会議(29 日)
2 月	地域連携推進会議(17 日)、調理会議(20 日)、計画相談会議(25 日)、
3 月	計画相談会議(2 日,4 日,6 日,10 日)、支援員会議(3 日)、幹部会議(3 日)、身体拘束適正化委員会(11 日)、食生活委員会(18 日)

8. 事故報告関係

場 所	内 容	事故後の対応
男子 重度棟 トイレ	利用者の情緒が崩れている時にトイレ誘導を行う。個室に入る際、入り口の木枠に左目付近をぶつけてしまい出血する。左眼裂傷、痣が出来た。	情緒不安定時は行動の予測が難しい為、注意するよう全体に周知。入口の木枠にクッション材を取り付けた。
デイルーム 前廊下	夜間居室の出入りをしていた利用者が居室内で放尿しようとした為、慌ててトイレ誘導をする。ズボンが下りていたのもあり、足をもつれさせて転倒。鼻の頭に切り傷が出来る。	焦らず丁寧な対応を心掛けるよう、対応職員と全体に周知。
格子戸前 廊下	入浴をする為、風呂場へ移動。その時利用者の身体に傾きがあり、歩行に対して気が向いていない様子だった。途中急に力が抜けたように膝から前へ倒れ込む。職員は後ろから支えていたので、支える事ができず転倒。額から鼻にかけて痣が出来る。	利用者の今の状態をしっかりと把握する事。歩けないと判断したら車イスを利用する。 支持歩行の方法を考える。
居室	発見時ベッドに横になって痛がっており、受診の結果右脚大腿骨骨折をしていた。ベッドや車イスから自分で乗降してしまう方で、低床ベッドを使用していた。事故発生時、ベッドから降りるなどした形跡はないが、自分で着替えをしようとしており、その際に起こったか。	高齢等による筋力・機能の低下があり、今まで自分で出来ていた事が難しくなったか。介助は2名体制で行い、患部は定期的な受診を行い様子観察していく。

明照 ホール	活動終了後、グループの後発隊としてホールに残っていたが、職員がホールの片付けや掃除をしている際に一人で外へ出てしまう。	怪我や事故が無いか確認。 本人の特性を再確認した。
居室	コロナウイルス発生中で全利用者が居室対応になっていた。昼食前のオムツ交換を行い、居室で床に座って過ごしている。その際どこかにぶつけたような「ドン」という音がし見に行くと、後頭部左側に裂傷が出来ていた。	居室の環境整備や動きのある方との同室だったのでペアの見直しを検討した。
生活棟内	散歩から戻り生活棟内で過ごしていた。昼食の準備のため、生活棟内はトイレ誘導を行っている。その状況の中で生活棟内から外へ出てしまい、近隣の住民が発見し保護してくれた。	怪我や事故が無いか確認。 本人の特性を再確認した。

9. 苦情・要望関係

内 容 ・ 結 果
通所利用者家族より、送迎時車イス（本人用）を玄関に入れる際にフットレストが上がっている事が多いので、フットレストを下げて欲しいと要望がある。職員へ周知した。

10. ヒヤリ・ハット関係

場 所	内 容
デイルーム	高揚していた利用者が、ふざけて近くにあった空気清浄機を倒してしまう。 近くに他の利用者はおらず、怪我等もない。
重度棟格子戸	格子戸に手を挟んでしまう。幸い怪我等は無かった。
薬関係	未開封の薬袋に錠剤が入っていなかった。職員が気づき看護師へ報告している。
ものぐさ棟 廊下	管理棟の廊下を一人で歩いている利用者を発見。外へ行こうとする前だった。
デイルーム	利用者自身の持ち物である鉛筆で遊んでいたところ、近くに置いてあった扇風機に鉛筆を入れて遊ぶ事があった。
大食堂	利用者が食事を終え歯磨きを済ませ居室に戻る際、薬ポーチにまだ内服薬が入っている事に気が付いた。
居室	夜間、居室に置いてある衣装ケースの上に利用者が乗っている事があった。
居室	ベッド上で寝る体勢が定まらず、もぞもぞと動いていて、ベッドを動かしてしまう事があった。
デイルーム	利用者自身の持ち物である鉛筆を、他の利用者に刺そうとすることがある。
重度棟廊下	他の利用者が自室に入ろうとするのを見て、怒りながらその場へ走って向かい押そうとする。
デイルーム	他の利用者が着けているコルセットを外してしまう事があった。
薬	食事後ゴミ箱へ薬の袋を捨てようとした際、錠剤が付いている事に気が付いた。

1 1. 虐待防止委員会

・職員に対して疑われる事案や不適切な支援についてアンケートを実施し、報告があった2件について千曲市に報告を行った。

報告内容	指導内容	その後の対応
利用者の名前を大声で呼び捨てで呼び、行動を止めようとする。	普段の言葉遣いはどうだろうか。 忙しい時間帯は利用者の動きに追われがちになるので、環境面、日課の調整、職員配置を再検討してみる。 職員のメンタルサポートはできているか。	当職員には、虐待防止責任者が指導をした。 職員全体会議にて報告。 普段から丁寧な言葉掛けをするよう周知した。
洋服を着替えてくたいて全裸になっている利用者にすぐ対応できず、裸のままの時間があつた。	集団生活における個別対応の難しさはあると思うが、だから放置しても良いとはならない。 職員間で連携がとれる体制作り。 パーテーションを用いて周りから見えないようにして待っていてもらう。 本人の特性を読み、あらかじめ服を用意しておく。	職員全体会議にて報告し、職員各位に注意を促す。

1 2. 身体拘束適正化委員会

・令和7年度に行われた施設監査にて、身体拘束記録表に記載する心身の状況についての記述において不備を指摘された。身体拘束適正化委員会で話し合いを行い、全職員に指摘を受けた事項を周知。実際に長野県庁地域福祉課に出向き、助言をいただいて記録用紙についても心身の状況を詳しく記述できるように改善をした。以降は身体拘束適正化委員会で記録が出来ているかを確認し、定期的に職員への啓発も行っている。

1 3. 施設整備（契約・購入物品）

- 購入物品 公用車 AD バン、耕運機、AED 除細動器 他
- 修繕関係 乾燥機・洗濯機等、家電関係修繕
ボイラー部品交換、誘導灯バッテリー交換 他
- 契約・入札 ボイラー更新工事（令和8年度工事）

1 4. 日中活動・地域交流棟・家族会館「明照ホール」使用状況

- 明照ホール 平日⇒顕真学院の日中活動
休日⇒ボッチャの練習 1 件
本覚寺関係会議、行事 9 件
- 宿泊施設 関係者利用 2 件
施設実習生の宿泊先として利用

15. グループホーム 蓮華寮（共同生活援助）

○生活について

前年度に引き続き、今年度もマスク着用・検温・うがい・手洗い・アルコール消毒の徹底・こまめな換気・蓮華寮内の消毒など、感染症対策を念入りに行いながら、できることを行ってきました。ご家族の方とも面会や電話連絡を通して、月に1度は近況報告を行いました。

行事に関しては、顕真学院で採れた野菜を使用して調理を行い、利用者にもお手伝いをしてもらうことで食べる楽しみの他に参加する楽しみも味わってもらえるような企画にしました。

年齢を重ねたことにより、心身の機能低下が進んできました。個別に支援や介助が必要な場面が増え、医療機関への受診も増えているのが現状です。バックアップ施設である顕真学院に利用者の生活面や医療面、相談内容や支援経過など随時報告し、相互で情報を共有して協力体制を築いています。

令和7年11月にはコロナウイルス感染症、令和8年3月には感染性胃腸炎に罹患し、顕真学院に協力を仰ぎました。

○行事について ※利用者の誕生月に誕生日会（おやつ作り）

日 時	行 事 名	内 容
令和7年 6月10日(火)	お好み焼きパーティー	利用者のリクエストで大好物のお好み焼きをお腹いっぱい食べる
9月18日(木)	焼肉パーティー	いつもより豪華なお肉を食べて、特別感や幸福感を味わう
12月26日(金)	忘年会	1年を振り返りながら食事をする
令和8年 1月15日(木)	新年会	新年をお祝いしながら食事をする

○防災訓練について

令和7年 7月30日(水)	夜間防災訓練 19:00～
令和7年11月10日(月)	日中防災訓練 14:30～

○事故報告

場 所	内 容	事故後の対応
	なし	

○苦情・要望関係

内 容 ・ 結 果
利用者より、お好み焼きが食べたいという要望を受け付けた。行事として取り入れると喜んでいて満足したようだった。

○ヒヤリ・ハット関係

場 所	内 容
居 室	車椅子を利用することになった利用者の居室に壁掛タイプのカレンダーを飾ってあったのだが、1人で立ってめくろうとしていることがあり転倒の可能性もあって危険だったため、壁掛タイプのカレンダーから卓上タイプのカレンダーに変更した。

○会議関係

ケ ア 会 議	令和7年4月20日(日) 電話にて
蓮華寮内会議	令和7年8月10日(日)、令和7年12月21日(日)

○通院関係

定期的な通院（内服薬の処方も含め）⇒歯科・内科等
風邪等の急な疾病による通院 ※看護師と連携して行いました。

○設備関係

- ・キッチンIH入れ替え工事
- ・物置設置工事